連携大学院

次世代小児医療講座

梅澤明弘 客員教授

佐合治彦 客員教授

深見真紀 客員教授

この大学院講座は、わが国最大の小児医療･研究施設である、国立成育医療研究センターとの連携大学院講座で、平成26年度に開校しました。小児周産期医療に関する基礎研究や臨床研究を目指す大学院生に入学して頂き、その研究目的に応じて、東北大学小児科ないし成育医療研究センターにて4年間の研究を実施し、東北大学大学院医学系研究科の学位取得を目指します。これまで、東北大学からあるいは成育医療研究センターの多くの大学院生がこの連携大学院で小児医学研究を行い、優れた研究成果を挙げて、医学博士を取得しています。東北大学学には、優れた基礎医学講座、日本最大の出生コホート研究を実施している東北メディカル･メガバンク機構があります。また、成育医療研究センターには我が国最大の小児医療の研究所があり、理想的な基礎研究環境が整っています。また、センター病院における臨床研究の機会も提供されています。

この理想的な小児医学の研究環境で、トップクラスの指導者の下、将来の小児医療を変える研究を行ってみませんか?

Address

〒157-0074　東京都世田谷区大蔵2-10-1

TEL | 03-3416-0181（代表）